

明けましておめでとうございます。令和3年の輝かしい新春を健やかに迎えたいとお慶び申し上げます。旧年中は、市政に対し温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行により世界的に混乱した年となり、市民の皆様もさまざまな面で活動の自粛や制約を余儀なくされ、大変ご苦労された1年であったことと存じます。

本市では、感染予防対策をはじめ、皆様の生活面、経済面においての各種支援制度を設けるなどの対策を講じてまいりました。

コロナウイルスの影響により、私たちの生活は一変しました。ウィズコロナといわれるこれからの日常には、これまでの常識や認識を改め、新しい時代に対応した施策を進めていく必要があります。

そのための取り組みの一環として、市内全域における光通信網の整備やGIGAスクール構想に基づく小中学校へのタブレット端末の整備、地域循環型のキャッシュレス決済システム(MINACOIN)の導入などの施策を進めてまいります。そのほか、マイナンバーカードの普及にも力を入れてまいります。デジタル化の推進は、利便性の向上はもとより、本市の地方創生の契機になるものと考えています。

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、健康で、希望に満ちた初春を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。旧年中は、市議会に温かいご支援、ご指導をお寄せいただき、心より厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、2月には本市と雲仙市で構成する雲仙・南島原保健組合で建設を進めておりました公立新小浜病院が完成し、最新設備を備えた地域医療を支える中核病院として再スタートしました。また、3月には口之津港ターミナルビルが完成し、フェリー・バスの新ターミナルが供用を開始、口之津支所並びに口之津歴史民俗資料館「くちのつポータルミュージアム」もビル内に移転し、南島原の新しい交通の玄関口として、人々の交流の増大が期待されます。

そのような中、中国武漢市から端を発したといわれている新型コロナウイルス感染症が拡散し、世界中を震撼させた1年でありました。国内においても、全国でこれまでに十数万人もの感染者が発生したほか、戦後最大とも言われるべき経済危機に直面し、私たちのこれまでの生活が一変いたしました。本市では、感染者拡大などの最悪の事態は抑えられたものの観光業や飲食業をはじめさまざまな産業や市民生活に影響を受けました。

また、市民の皆様が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるまちづくりを行っていかねばなりません。住民同士が支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがいや地域とともに生きていくことのできる「地域共生社会」の実現と併せ、高齢になっても安心して暮らしていくことができるよう、自立の状態から看取りの場面に至るまでを想定した「地域包括ケアシステム」の構築に向け、各種計画や活動の見直しを行っているところでございます。

今年には、有家、蒲河、新切小学校の3校統合に伴う校舎新築工事が完了し、4月から新校舎での学びが始まるとともに、9月には新学校給食センターの供用開始など、将来の本市を担う子どもたちための環境が整います。これに加え、自転車歩行者専用道路整備の着工など、本市にとって「新たなスタート」を迎える年となるものと考えております。

新型コロナウイルス感染症が終息した後は、単に元に戻るのではなく、新しい社会を目指していくことが私たちに求められていると思います。市民皆様の知恵と力を結集し、新たな日常に対応した、まちづくりを進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症の早期の終息と経済復興・回復を強く願う新年の挨拶いたします。

市議会におきましても、感染防止対策や経済対策など6つの項目の要望書を市長に提出し、議会・当局がそれぞれの役割を果たしながら、数多くの支援策を積極的に実施し、市民並びに事業者への支援を行ってまいりました。また、国においては、7年8カ月続いた安倍内閣から菅内閣へと移行しました。新内閣では、コロナ対策や行政のデジタル化への推進が重要施策として進められており、地方においてもその対応が求められております。

現在本市では、新学校給食センター建設や自転車歩行者専用道路、多目的運動広場の整備などの大型事業のほか、人口減少対策や少子高齢化対策などのさまざまな事業を進めております。冷え込んだ経済活動を活性化させ、市民の皆様にとって大きな期待と希望につながるよう、市議会としましても二元代表制における議会の使命を存分に発揮し、議員一人ひとりがその責任を自覚するとともに、地方自治の進展、市民福祉の向上のため、皆さまの声に耳を傾け、議会一丸となってその職責を果たしてまいりたいと存じます。

年頭に当たり、新しい年が市民の皆様にとりまして、良いお年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



南島原市長

松本政博



南島原市議会議長

林田久富

令和3年 年頭のごあいさつ